

こども未来課通信 No.25

2023.9.25

発行:長崎県こども未来



～もう活用されましたか？ 幼児教育アドバイザー訪問支援～

秋晴れのさわやかな季節となりました。秋の行事や季節の移ろいを感じる活動に取り組み、子どもも先生方も活発に毎日を過ごされていることと思います。

さて、9月に入り、様々な園から御依頼をいただいて、幼児教育アドバイザーがフル活動しています。毎回、訪問支援を受けた先生方から、「自分たちの保育に自信をもつことができた」「学んだことを明日からの保育に生かしていきたい」といった嬉しいお声を多くいただきます。まだ、活用されていない園（所）の先生方、ぜひ、御依頼をお待ちしております！



諫早市幼稚園・こども園協会 夏季研修会

「2学期が楽しみになる保育のヒント」の中で、楽しいわらべ歌をアドバイザーが紹介！会場はとても盛り上がりました！



のぞみ保育園 園内研修

子どもの主体性を育てる環境設定と保育者の関わりについて、実際の保育の写真をもとに先生方が熱心に学びを深められました。

（園長・施設長さんからのお声を御紹介！）

○職員の配置の都合で、園外の研修に職員をたくさん出せない状況なので、園に来ていただき、こうした訪問支援をしていただけることはすごく助かります。

園関係者ではなく、外部の方からの意見や助言はとてもためになる部分が多いです。
園全体の保育力向上のために、また活用させていただければと思っています。

○園の状況、様子を実際に見ていただいた上で、的確に判断しつつも、状況にあった「出来ることから」のアドバイスを受けられたことは、とても大切な視点であり、改めてその重要性を感じました。そして大きな意義があるものだと思います。



今後も保育についてのアドバイスや園内研修など保育の質の更なる向上に向けてアドバイザーを御活用ください。まずは、ホームページから依頼書をダウンロードしてお申し込みください。



(県幼児教育センター直通 095 - 895 - 2686)

～盛り上がりました！幼児期の教育・保育力向上研修会～

去る8月24日、「幼児期の運動遊びを見直そう」をテーマに行われた幼児期の教育・保育力向上研修会では、東京学芸大学教育学部教職大学院の吉田伊津美教授を講師に迎え、「運動遊びと幼小接続」について学びを深めました。また午後からは、初めての取組として、先生方が自由に動いて「運動遊びのアイデア交換」を行い、会場は大いに盛り上がりました。生き生きと交流する先生方の熱気が、明日のよりよい保育につながっていくのだと、とても嬉しく思いました。積極的に学びを深めてくださった先生方、本当にありがとうございました。



～読書の秋に向けて～

文部科学省主催の「子供の読書活動優秀実践校・園・図書館・団体（個人）に対する文部科学大臣表彰の推薦」の対象に、新たに、幼稚園・認可保育所・認定こども園が追加されることになりました。現在、各市町の教育委員会、幼児教育・保育施設担当課、県保育協会、私立幼稚園・認定こども園連合会へ推薦を依頼する文書を送付しております。

ぜひ、自分たちの園（所）の読書の取組を推薦してほしいという場合には、各市町の担当課や関係団体へお知らせください。

.....📖.....📖.....📖.....

さて、読書の秋に向けて耳よりの情報をお知らせします。実は、山口郁子アドバイザーは、「おはなし宅配便スマイル」というボランティア団体で読み聞かせの活動をしており、たくさんの手袋シアター等も手作りされています。「楽しい読書活動」を研修テーマにし、山口アドバイザーのアイデアやスキルを活用されてみてはいかがでしょうか。



(文責：こども未来課 石田 久美子)